

## 四谷大塚 (4/11 実施) 合不合判定予備テスト

全国最多 14,114 名が受験

「前年同月比 507 名増加・103.7%」

今春の入試を総括する「結果偏差値」を同日初公開

中学受験の四谷大塚(本社:東京都中野区)は、4月11日(日)、国立・私立中学校を志望する小学校6年生を対象に『(第1回)合不合判定予備テスト』(志望校判定を行う全国レベルの公開テスト)を実施。受験者数は、中学入試の4月実施模擬試験としては全国最多となる14,114名が受験しました。

同日、2010年入試において各中学校の試験の難易度を示す「結果偏差値」を2011年入試に向かう受験生に初公開いたしました。これは昨年、『合不合判定テスト』を受験いただいた皆様に「入試結果調査」を実施し、その可否データをもとに算出したものです。

全国最多の受験生を動員している『合不合判定テスト』は、そのご協力によって得られた潤沢なデータ量を背景とした、正確な難易度設定が可能となっています。

### ■背景にある社会情勢

現在の日本は少子高齢化による労働力人口の減少や国債や借入金などの合計が過去最悪を記録するなど構造的に多くの問題を抱えています。こうした厳しい状況の中、生徒たちは将来日本を支えていかなければなりません。先行きが不透明な経済情勢の中で実施された、今年首都圏における中学受験の実受験者数は、四谷大塚の推定で54,000名、実受験率は17.8%と何れも過去最高を記録した昨年を維持しています。

### ■世界に学ぶ貪欲さ今こそ

「日本の存在感が薄れている。経済大国の残像にとらわれ、変身をためらい、内にこもる。中国やインドの伸長、長引くデフレ、少子高齢化に財政不安。厳しい条件が連なる今こそ、目を開いて世界に挑む気概」が必要であり、「教育こそが未来をつくる」という考えの下、我が子に残せる最大の財産 = 教育と捉え、より未来を見据えた選択の結果が受験者数として表れたと考えております。

私立学校「建学の精神」に対する期待はより高まり、「より学校を厳選した中学入試」の流れは来年以降も継続していくと分析しております。

## ①2010 年入試「結果偏差値」より

### 潤沢な合否データが精度の高い志望校判定を実現

四谷大塚の偏差値は 10 名受験して、8 名合格した偏差値帯を「80 偏差値」、10 名受験して、5 名合格した偏差値帯を「50 偏差値」としています。

表 1 では首都圏主要難関校におけるデータ取得件数を示しました。例えば 2/1 男子最難関校である開成中学校における実際の入試の受験者は 1,072 名、合格者は 420 名（繰り上げ推定合格者を含む）。昨年の「合不合判定テスト」を受験いただいた方の入試結果調査で得られた合格者数は、296 名でシェアは 70.5%となります。同じく 2/1 女子最難関校である桜蔭中学校では、受験者 528 名、合格者は 263（繰り上げ推定合格者を含む）、入試結果調査で得られた合格者数は 206 名でシェアは 78.3%にもなるのです。

合不合判定テストは、難関校を中心に、実際の入試に近い志望者エントリーが見込めます。その膨大なデータ量が背景となり、精度の高い志望校判定を可能としています。

《表 1:主要難関校の占有率》

学校名	実際の入試状況		四谷大塚 合不合受験者	
	受験	合格	合格件数	合格占有率
開成	1,072	420	296	70.50%
麻布	1,028	398	254	63.80%
武蔵	569	188	129	68.60%
駒場東邦	581	300	211	70.30%
筑波大駒場	667	136	105	77.20%
栄光学園	677	287	197	68.60%
聖光学院	681	265	184	69.40%
桜蔭	528	263	206	78.30%
女子学院	781	264	193	73.10%
雙葉	374	118	81	68.60%
フェリス女学院	477	210	113	53.80%
豊島岡女子学園	978	409	288	70.40%

※合格者数は合格発表時の数に、繰り上げ合格者数（非公表の学校は推定数）を加えた数です。

※合格シェアは実際の入試合格者の中に「合不合判定テスト」受験者がどれくらいの割合を占めているかを示します。

## ②2011 年入試に向かって

### 第一志望者を多く集めた中学校は、男子：早稲田、女子：女子学院

今回の第 1 回合不合判定予備テストは試験日程に関係なく、受験生には志望校をエントリーしていただいております。しかし、実際の入試では当然のことながら、同一試験日の試験を受験すること（例えば 2/1 の開成と麻布）は不可能ですから、次回 7 月以降の合不合判定（予備）テストにおいては、1 日程に対して 1 エントリーの原則に基づいて志望校を選定していただきます。

上記、原則に沿って志望校エントリーをいただくことで、受験生が実際の入試でどんな併願パターンを考えているのかを把握することができ、より正確な志望校判定が可能となるのです。

そういったエントリーの前提条件を鑑み、今回は併願を含めた志望者数上位校ではなく第一志望者数の上位校を取り上げました。

第一志望校は受験生にとって「あこがれ」で、学習に取り組むモチベーションを高める存在です。

ランキング形式で見たときに、回を重ねても上位の顔ぶれが大きく変わらないことも第一志望校の特徴です。

《表 2:男子 第一志望者数 BEST20 (試験回)》

	学校名	入試 教科	入学 試験日	今回テストでの 第一志望者	昨年4月の 第一志望者	増減	昨年比
1	早稲田	4	2月1日	349	469	▲ 120	74.4%
2	開成	4	2月1日	305	317	▲ 12	96.2%
3	早稲田実業	4	2月1日	282	329	▲ 47	85.7%
4	早大学院	4	2月1日	219	-	-	-
5	麻布	4	2月1日	213	207	6	102.9%
6	慶應普通部	4	2月1日	193	176	17	109.7%
7	芝	4	2月1日	189	175	14	108.0%
8	武蔵	4	2月1日	187	228	▲ 41	82.0%
9	海城	4	2月1日	167	164	3	101.8%
10	駒場東邦	4	2月1日	145	180	▲ 35	80.6%
11	浅野	4	2月3日	143	167	▲ 24	85.6%
12	筑波大駒場	4	2月3日	135	149	▲ 14	90.6%
13	明大明治	4	2月2日	118	151	▲ 33	78.1%
14	桐朋	4	2月1日	113	164	▲ 51	68.9%
15	明大中野	4	2月2日	98	87	11	112.6%
16	慶應中等部	4	2月3日	93	85	8	109.4%
17	青山学院	4	2月2日	89	102	▲ 13	87.3%
17	市川	4	1月20日	89	102	▲ 13	87.3%
19	渋谷教育幕張	4	1月22日	82	98	▲ 16	83.7%
20	聖光学院	4	2月2日	80	64	16	125.0%

《表 3:女子 第一志望者数 BEST20 (試験回)》

	学校名	入試 教科	入学 試験日	今回テストでの 第一志望者	昨年4月の 第一志望者	増減	昨年比
1	女子学院	4	2月1日	295	281	14	105.0%
2	桜蔭	4	2月1日	205	181	24	113.3%
3	豊島岡女子学園	4	2月2日	181	187	▲ 6	96.8%
4	青山学院	4	2月2日	175	206	▲ 31	85.0%
5	吉祥女子	4	2月1日	173	161	12	107.5%
6	立教女学院	4	2月1日	160	171	▲ 11	93.6%
7	早稲田実業	4	2月1日	139	150	▲ 11	92.7%
8	雙葉	4	2月1日	136	137	▲ 1	99.3%
9	洗足学園	2・4	2月1日	130	115	15	113.0%
10	大妻	4	2月1日	124	124	0	100.0%
11	香蘭女学校	2・4	2月1日	110	131	▲ 21	84.0%
11	共立女子A	4	2月1日	110	113	▲ 3	97.3%
13	頌栄女子学院	4	2月1日	99	54	45	183.3%
14	フェリス女学院	4	2月1日	87	98	▲ 11	88.8%
15	鷗友学園女子	4	2月1日	86	99	▲ 13	86.9%
16	明大明治	4	2月2日	85	110	▲ 25	77.3%
17	市川	4	1月20日	82	87	▲ 5	94.3%
18	横浜共立学園A	4	2月1日	80	88	▲ 8	90.9%
19	学習院女子A	4	2月1日	79	102	▲ 23	77.5%
20	渋谷教育渋谷	4	2月1日	78	92	▲ 14	84.8%

※試験日は今春、実際に行われた日程です。

※早大学院は、2010 月新設のため昨年 4 月時点では志望エントリーしていません。



## ■株式会社ナガセについて■

1976年創立。大学受験向け予備校の東進ハイスクール(首都圏を中心に86の直営校)や、全国47都道府県に800校舎を配す東進衛星予備校(フランチャイズ契約)を展開。質の高い授業と独自の学習システムによって、東大現役合格463名(2010年実績)など高い合格実績を実現し、現在では約10万人の現役高校生が通う、日本最大規模の予備校となっています。2006年10月から四谷大塚(中学受験)、2008年2月よりイトマンスイミングスクールをグループ化するほか、大学生・社会人を対象に東進ビジネススクールを開講。

また、2010年10月より「セサミストリート」の教材を使用した幼児・児童向け英語教室「東進こども英語塾」の開設を予定しており、「社会に貢献する人財を育てる」を教育目標とした幼小中高大一貫教育サービスを展開しています。

## ■四谷大塚について■

1954年創立。首都圏を中心に、多数の合格者を有名中学に送り出している学習塾。中学受験最強の教科書“予習シリーズ”、全国最大となる2万人を超える受験生が競う“合不合格判定テスト”、首都圏の直営19校舎(2009年7月に大宮校舎・11月に豊洲校舎が開校)での質の高い“レベル別指導”、そして豊富な“教育情報”を提供しています。

また、首都圏で定評のあった「四谷大塚」のノウハウを活かして、日本全国の有効塾や東進衛星予備校の加盟校との新ネットワーク「四谷大塚NET」のサービスを、2008年2月から開始しています。

---

### <本件に関するマスコミの方のお問い合わせ先>

株式会社ナガセ 広報部:市村、加藤

〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町1-29-2

電話 0422-44-9001 FAX0422-44-9129

ホームページ [www.yotsuyaotsuka.com](http://www.yotsuyaotsuka.com) E-mail [pub@toshin.ac.jp](mailto:pub@toshin.ac.jp)